

事務事業マネジメントシート(平成31年度実績と令和2年度計画)

令和2年12月23日更新

事務事業名		都市公園等整備事業					<input checked="" type="checkbox"/> マニフェスト 関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断 課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革 プラン関連
総合 計画 体系	政策 施策 施策の柱	4 18 58	生活環境の健康 住環境の充実 公園など身近な住環境の整備とみどりの保全	所属部 所属課 所属班	都市建設部 都市計画課 都市計画班	課長名 担当者名 (内線)	衛藤 文明 村上 淳二 5264		
予算科目	会計 一般	款 8	項 4	目 2	事業連番 11749	根拠 法令	都市公園法 合志市都市公園条例		
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 31年度で終了 <input type="checkbox"/> 31年度から開始	事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度	<input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 (30 ~ 7 年度)				

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	合志市総合計画に位置付けられた主要施策である「健康づくりの推進（健康づくり拠点の整備）」及び「生涯スポーツの推進（スポーツ環境づくり）」を実現していくため、ユーパレス弁天や公園近隣に住する私立高校グラウンド等の既存施設との一体的活用を図るとともに、民間事業者との連携分担による中央運動公園の拡張整備に計画し、「健康都市こうし」のシンボルとなる「グラウンドタウン構想」の具現化に向け取り組む。
【業務の流れ】	基本計画の策定、関係私立高校との協定締結、B/C分析、都市計画決定、都市公園条例の改正、事業認可、関係用地買収、測量・基本設計、実施設計・整備工事
【主な予算費目】	委託料、工事請負費、用地取得費等
【意見や要望】	

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標 ①手段(主な活動) 31年度実績(31年度に行った主な活動) (DO)	新規・拡充区分 2年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
中央運動公園の更新・拡張整備に向けた基本計画の策定に着手した。 健康づくりの拠点として老朽化した施設を更新し、周辺の既存施設（グラウンド等）との相互間利用や民間事業者と連携分担により整備コストを抑制する計画とし、中央運動公園のリニューアルに向けた市内公園施設及び生涯学習施設の現状把握、上位関連計画の整理、課題等の整理や関係機関との協議調整を行った。	
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標) →対象公園数	(単位) 件 予算の主な増減の理由 運動施設や公園など周辺を含めた今後の整備方針を再検討するため事業スケジュールを見直した事による委託料の減
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等 市民、都市公園	(単位) 人 件 ②対象指標(対象の大きさを表す指標) →人口 都市公園数
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 都市公園の整備が完了することにより、より多くの利用者の利便向上を図ることができる。	(単位) % 件 ③成果指標(意図の達成度を表す指標) →事業の年次進捗率 イ
*③成果指標設定の理由と 2年度目標値設定の根拠	総トータルコスト 全体計画 ～ 7年度 0

(2)各指標・総事業費の推移			単位	実績(決算)	30年度実績(決算)	31年度目標(当初予算)	31年度実績(決算)	2年度目標(当初予算)	3年度予定	4年度見込	5年度見込
① 活動指標	ア イ	件			1	1	1	1	1	1	1
② 対象指標	ア イ	人 件		62,343 190	62,338 192	62,707 199	62,925 203	63,600 207	64,614 211	65,500 215	
③ 成果指標	ア イ	%		60	100	60	100	100	100	100	
投 入 量	事 業 費	国庫支出金 都道府県支出金 地方債 その他 繰入金 一般財源	千円								
		(A) 事業費計	千円		2,910	1,188	6,810	0	0	0	0
		(A)のうち指定経費	千円		0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外・特勤	千円		0	0	0	0	0	0	0
人 件 費	正規職員従事人数 延べ業務時間	人 時間		4 640	4 280	4 875	0 0	0 0	0 0	0 0	
	(B)人件費計	千円		2,522	1,115	3,467	0	0	0	0	0
	トータルコスト(A)+(B)	千円		5,432	2,303	10,277	0	0	0	0	0

事務事業名	都市公園等整備事業	所属部	都市建設部	所属課	都市計画課
-------	-----------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部 (C H E C K)

* 原則は31年度の事後評価、ただし複数年度事業は31年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①31年度目標達成度評価	<input type="checkbox"/> 達成した 既存運動施設との相互利用を目的の一つとしており、施設所有者の理解が得られなかつた	<input checked="" type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因 ↗】 ⇒【原因 ↗】
	② 2年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由 ↗】 丁寧な説明により理解度を深める	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策 ↗】
有効性評価	③成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由 ↗】 公民連携による事業化を目指しており、今後基本計画を提示することで民間事業者の積極的な参入が考えられる	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由 ↗】
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由 ↗】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由 ↗】 「健康づくりの推進」、「生涯スポーツの推進」「住環境の充実」などの実現のため既存施設の有効活用や民間事業者との連携を模索する	<input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由 ↗】
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由 ↗】 事業の実施については、既存施設の有効活用やP-PFIなどを活用し事業費削減を図る	<input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由 ↗】
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由 ↗】 事業に対して十分な人員が確保されているとは言い難く、削減の余地はないと考える	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由 ↗】
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由 ↗】 都市公園の整備事業であり市内外の不特定多数の利用が可能である	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由 ↗】
	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由 ↗】 公民連携による事業化を目標としている	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由 ↗】

3 評価結果の総括 (C H E C K)

関係機関協議で十分な理解が得られなかつた。今後とも丁寧な説明に心掛けて合意形成を図る。

4 今後の方向性（事務事業担当課案）(A C T I O N)

(1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可

- 廃止 休止 目的再設定 事業統廃合・連携 事業のやり方改善（有効性改善）
事業のやり方改善（効率性改善） 事業のやり方改善（公平性改善）
現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）

(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)

	コスト		
	削減	維持	増加
成果	向上	○	
	維持		
	低下		

(3) 改革・改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策

関係機関協議で十分な理解が得られていないため、今後とも丁寧な説明に心掛けて合意形成を図る必要がある。